

**栗澤** それはおそらくあると思います。ネットだと1点買いじゃないですか。買う本が決まっています、購入する。それが一番大きいんですよね。昔だと、直木賞候補が発表された時点で全作品を読んで、何が受賞するかを当てるお客さんもいらっしゃったんですけど、今は受賞したもののしか読まれなかったり。

**関** 俺も一時、本屋大賞に陥りました。全部読んだんだけど、合わなかったですね。

**栗澤** 本屋大賞は全国の書店員の投票を謳っていますが、全国の書店員でも投票しているのは女性が多いのと、地元出身の作家さんに対してなどの組織票が大きいんですよ。

**関** そっか、それは騙された。僕は本だけじゃなくて、学習という意味でもうちの若いアルバイトの子とか、本当にモノを知らない人が多くなりすぎていてなど感じていて。喫茶店は色々な人が来るという意味で、文化が出来上がる場所だと思う。だから、大統領が来ても、乞食さんが来ても500円のコーヒーを売るのが当たり前で、色々な人が来ることで成り立っている。だから、この時代になってもいろいろな考え方を排除することをあまりしたくないんですよね。「県外の人お断り」とか、何の意味があるんだと思ってね。お客さんが来てなんぼの商売をやっているのに、そこで選別のするのかって。そういう意味でのインターネット社会が大嫌いになりつつあって。専門的な人が増えるのはいいんだけど、タコソボ化して一般的な人間がいなくなったというか。教養が浅くなったとも言えますかね。

**三田** 「教養はいらない」って文科省は言っています。タブレットを生徒に配って、知識や教養は端末を見ればいからって。近所の私立高校でじゃあ私学として何を教えるかと言うことを悩んでいると、「とにかく端末を入れないと遅れちゃいますよ」と役所の人から言われたそうです。機屋さんは従業員さんにテストとかやっているんですよ。

**金野** 抜き打ちテストですか？

**関** コーヒーカップの写真とブランド名を結べとか、岩手県の市町村全部書けとか、今は菅首相ですが、三代前は誰だったかとか。みんなつまづいちゃう。ド楽勝ですよ。「なんでこんな問題出すんですか？」って聞かれるんですが、「お客さんに聞かれて答えられなかったらつまらないでしょ」って言ってますね。

**三田** この間、盛岡の大学4年生が北上川を知らなかったんですよ。「僕、4年しかここにいないから」って言われて。結局まちを歩いていないってことだね。

**関** だいたい僕らの時って地図を買ったよね。今は地図も不用でリアルがないもんね。結構前に娘と東京都内の電車に乗ったら、スマホを見て、「これが最短時間」、「これが最短距離」って、完全に踊らされているよね。そういうのを逆転できないかずっと考えている。

**金野** でも今日ライターで入ってくれてる拓海くんって今26歳なんですけど、掘り下げる若い子たちも出てきているのかなと思うけど、周り結構いるよね？

**宮本** そうですね。自分は本も好きだし、コーヒーも好きだし。両極端なのかもしれないですけど、まったく興味がない人もいれば、好きな人もいるっていう感じだと思います。

**関** 僕の場合は、そういう知識をつけてたのは、女の子にモテるためにやっていたんですよ。人によく思われるために。今は、動機が隠れてるよね。

**三田** 矛盾しているよ。さっきまで他人はどうでもいいとかいいながら（笑）

**関** 一番そばにいる人達にとってはってことよ。

**栗澤** 車とかそうですもんね。たぶん最初は2ドアとか乗りませんでした？ナンバ車じゃないけど。

**金野** けど、そういうところにモチベーションがありましたよね。

**関** そこが単純化しているような気がして。簡単に言うとナルシストが多くなった。社会性を持たなくてもいいような形で、自己満足で終わっちゃう人が多くて。一番ひどい言葉で言えば「サイコパス」ってそういうことでしょ？結局その人のいいようにやってしまうんだけどそれは悪いことをいっぱいやることだったりする。若い子たちがやっていることとは、一種の存在悪みたいなものだったんだよね。その上で「そんなことばかりやってんじゃねーよ」っていう社会とか、大人とかがいた。その悪を善に向かって持っていこうとするエネルギーみたいなのが僕らが若い頃にはあったような気がするんだけど、今はそうじゃなくて、もっと小さいコミュニティー、枠組みの中で完結させようとしている。それじゃ若い人の存在理由や、やっていることの意味が希薄になっていく。コロナ禍はそれをもっとダメにした。合理的なものに意識がいつちゃっている気がして。そうした合理的な考えを植え付けて、インターネットがコミュニティーを小さくしてしまっているよね。インターネットは本当は遠くにいる人達を繋げるためにあるものなのに、この小さいコミュニティーでインターネットが活用されちゃっている。